

胃がん検診 (バリウム)



問 健康長寿担当 ☎ 188 ~ 191

▶ 日程 12/19 (月)・20 (火)・21 (水)
 ▶ 場所 保健センター
 ▶ 時間 各日共通 8:30/9:00/9:30/10:00/10:30/11:00
 ▶ 料金 500 円 (生活保護受給者は無料)
 ▶ 対象 40 歳以上の男女 ▶ 定員 各日 70 人

▼ 申込み

10/1 (土)~31 (月)に、①件名「胃がん検診申込み」②住所③氏名 (ふりがな) ④生年月日⑤性別⑥電話番号⑦希望の日にち (第2希望まで※時間は選べません) を伝えて、申し込みフォーム (上記二次元コード) ・はがき (締切当日の消印有効) ・FAX ・健康長寿担当窓口で申し込み。
 ※締切り抽選後、受診券を発行します (1~2週間後)。
 ※検診受診日に町外へ転出している人は、町の検診の対象外。

▼ 検査ができない人等

- ・今年度、胃内視鏡検査による胃がん検診を受けた人
 - ・開腹手術を受けたことがある人
 - ・妊娠中やその可能性がある人 など
- ※注意事項や対象者の詳細は、町ホームページをご覧ください。

高齢者 肺炎球菌定期予防接種

問 母子保健担当 ☎ 270 ~ 272

かかりつけ医と相談の上、接種してください。また、**新型コロナウイルスワクチンなど、他の予防接種との間隔にご注意ください。**

▶ 日程 令和5年3月31日(金)まで
 ▶ 場所 三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関
 ※二市一町外の医療機関での接種を希望する場合は母子保健担当で手続きが必要です。
 ※健康保険証等を忘れずに持参してください。

▶ 対象 これまでに任意接種を含め、肺炎球菌ワクチンを接種したことがなく、下記の①または②に該当する人

- ① 令和4年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人と101歳以上の人
- ② 接種日に60歳以上65歳未満で一定の障がいのある人

▶ 料金 3,000 円 (生活保護世帯は無料)
 ▶ 申込み 実施医療機関に直接申し込み



パパ's 絵本ライブ

問 母子保健担当 ☎ 270 ~ 272

「子どもと何をして遊んだらいい?」「パパ友がほしい!」そんなパパとお子さんが一緒に参加できるイベントです。先輩パパが選んだ絵本の読み聞かせと、ステキな音楽で、楽しい時間を過ごしましょう!



【講師】パパ's 絵本プロジェクト NPO 法人ファザリング・ジャパン

▶ 日時 11/12 (土) ▶ 場所 藤久保公民館
 ▶ 対象 未就学児とその父 ▶ 定員 20 組
 ▶ 申込み 電話・FAX・メールで①件名「絵本ライブ申込み」②子どもの名前③パパの名前④住所⑤電話番号を伝えて申し込み。

高齢者 インフルエンザ予防接種

問 母子保健担当 ☎ 270 ~ 272

予防接種の説明書をよく読み、理解した上で接種してください。予診票は実施医療機関にあります。健康保険証等を忘れずに持参してください。



※県内乗り入れ制度による接種の予診票の配布は母子保健担当で10/20 (木)から開始します。

▶ 日程 10/20 (木)~1/31 (火)
 ▶ 場所 三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関
 ▶ 対象 ①接種日において65歳以上の人
 ②接種日において60歳以上65歳未満で一定の障がいを有する人
 ▶ 料金 1,500 円 (生活保護世帯は無料)

10月の接種から

オミクロン株対応ワクチン接種

問 母子保健担当 ☎ 270 ~ 272

12 歳以上の初回接種完了者 (1・2 回目) の追加接種 (3・4 回目) について、**10 月以降はオミクロン株対応のワクチンになります。接種間隔は5 か月です。**すでに4 回目を接種している人へのオミクロン株対応のワクチン接種は12 月以降になります。詳細は町ホームページや広報臨時特別号をご覧ください。

新型コロナウイルスワクチンについて、詳しくは町ホームページをご覧ください。



下記の申込みは中央図書館へ
 参加は無料、申込み先着順、開館日・開館時間内のみ受付。

小学生のビブリオバトル

11月20日 (日) 14:00 ~ 15:10 (受付 13:40 ~)

みんなで楽しむビブリオバトル番外編。今回は小学生によるオススメ本の紹介合戦!

- ▶ 場所: 藤久保公民館ホール
- ▶ 内容: 5 人のバトラー (発表者) がオススメ本を紹介。発表後、投票でチャンプ本を選びます。見るだけの参加も歓迎。
- ▶ 定員: 発表者 5 人 (小学生) ・観覧 55 人 (どなたでも)
- ▶ 申込み: 10/4 (火) 開始
- ▶ 共催: みよし読書愛好会

10/27 ~ 11/9 は読書週間 よみ愛・読書キャンペーン

作家 角野栄子先生のクリアファイルをプレゼント!

読書週間にあわせて「魔女の宅急便」でおなじみの角野栄子先生のイラストクリアファイルを対象者にプレゼントします。



10月27日 (木) ~ 11月9日 (水)

- ▼ 対象者
- ① 期間中に新規利用登録をした人 (貸出券の再発行は除く)
- ② 10 月 1 日以降の貸出レシート 15 冊分 (CD ・ 付録は除く) をカウンターに持参した人 ※ これまでにクリアファイルをもった人も可
- ▶ 場所: 中央図書館・竹間沢分館カウンター

図書館だより



中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00 ~ 19:00 (土・日・祝 18:00 まで)
 休館日 / 毎週月曜日・月末 (土・日除く)
 竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00 ~ 18:00
 休館日 / 毎週月曜日・月末 (土・日除く)
 配本所 (中央公民館内) ☎ 258-0050
 開館時間 / 9:00 ~ 22:00
 休館日 / 原則第1月曜日 (中央公民館休館日)

※ 9/22 現在、中央図書館・竹間沢分館・配本所は一部利用制限を設けて開館中。詳しくは中央図書館にお問い合わせください。

パンダ初来日から50年 / "パンダと動物園" にまつわる本 別置紹介中



『パンダとわたし』

黒柳徹子と仲間たち / 著
 朝日新聞出版 2022 年 3 月発行
 請求記号 489 加

1972 年 10 月に、ジャイアントパンダのランランとカンカンが日本に初めてやってきてから、50 年。パンダはなぜ、世帯を超えて親しまれてきたのかを、黒柳徹子をはじめ、動物園長や大学教授など様々な分野の執筆者が語る。

みよし 歴史 探訪

問 文化財保護課 ☎ 258-16655

れきしとくらし 第十八回 茶葉を貯蔵・出荷したチャガメ

「宇治の銘茶と狭山の濃茶 出会いましたよ 横浜で」。これは、埼玉民謡「茶作り唄」の一節です。神奈川県横濱港が開港し、海外貿易が始まったのが江戸時代安政5年 (1858年)。当時の輸出品の一つに茶葉があり、各地の茶葉が横濱港に集められた様子も唄ったものです。

茶葉は収穫に始まり、蒸し・揉み・乾燥・仕上げの工程を経て貯蔵、最後が出荷となります。丁寧に作り上げた茶葉の味や香り、そして色味を保つためには、直射日光と高温多湿を避けることが大切です。その際に利用されたのがチャガメで、そのまま出荷されました。

チャガメは、陶器製で滋賀県の信楽で焼かれたものが多く、湿気を防ぐために内面には釉薬が施されています。形状は口徑を広く取った細長い砲弾型をしており、深さは約7cmあります。口徑に比べて底部は狭く不安定ですが、斜めにしながら少ない力で移動しやすいこと、荷車などに立てて運ぶ場合に適した形でした。茶葉を入れ終えたら、木製の蓋や栓をし、和紙をかけて密封しました。和紙には、ホイロに張った茶漬が浸み込んだ和紙を

再利用し、防湿性を高めていました。密封したチャガメは、土蔵などの直射日光が当たらず、高温多湿になりにくい場所に置きました。

チャガメは、約20kgの茶葉を入れることができ、総重量は約40kgになります。陶器製であるため、出荷の最中に破損する場面もありました。その後、木製のチャバコが登場します。チャバコには防湿効果を高めるためにブリキが張られています。チャガメより軽く、重ねて運搬することができるため、大正時代には広く流通するようになり、チャガメは専ら貯蔵用として利用されました。

現代では、茶葉が最高の状態で真空パックされ、各茶園などで購入出来ます。「茶は百薬の長」ともいわれ、お茶には、体に良い効能を多く秘めています。これまで紹介したお茶作りの民具や歴史、工程に思い巡らせながら、お茶で一服してみてくださいいかがでしょうか。

